

落語の時間です！

5年生	12月20日（水） 1月18日（木）
ねらい	・互いの小咄を聴き，認めたりアドバイスをしたりしながら高め合おうとする。 ・ゲストティーチャーからの指導・助言を小咄に生かそうとする。 ・効果的な表現を工夫して小咄をする。

授業の流れ

日 時	学 習 活 動
12月20日（水） 3・4校時	1 ゲストティーチャーの落語を聴く。 2 ゲストティーチャーから落語についての話を聴く。 ・落語の歴史 ・話し方 ・所作振る舞い ・扇子や手ぬぐいの使い方 ・間の取り方 ・視線の置き方 等 3 テキストの小咄を練習する。 ・ゲストティーチャーからの指導・助言 ・落語のDVDを観る。 4・5 【学級で】 ・自分の名前を決める。 ・自分が発表したい小咄を決め，練習する。
1月18日（木） 3・4校時	6 ゲストティーチャーを招いて助言を受ける。発表会を行う。



【授業を終えて】

- ・「落語」という視覚資料はなく言葉だけの表現でありながら，視線の向き，間の取り方，所作や簡単な振る舞い等を加えることで，聴く人を引き込んでいく日本の古典の世界にふれることができた。
- ・発表会で自分も落語に挑戦することで，伝え方の工夫を考えるとともに，伝えることの難しさを体験することができた。また，それぞれの個性を生かしながら伸び伸びと落語を発表できた。
- ・落語をすることの楽しさを多くの児童が感じることができたので，他学年に学んだことを披露する「ことばの時間 全体集会」に活かしていきたい。